

四季号外

小田原・足柄地域連合

公務労協

連合神奈川

全印刷

発行：全印刷小田原支部教宣部

2020年12月9日

第31回反核・平和の火スタンディング行動に参加！！

全印刷小田原支部は、原水禁小田原地区実行委員会からの要請を受け、被爆地広島に燃える「平和の火」を採火したトーチを掲げて神奈川県内を走り繋ぐ「反核・平和の火リレー」に毎年参加しています。

今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大を考慮し、県内一般道でのリレー走行は行わず、核兵器廃絶を訴える街頭キャンペーンとして2020年10月22日（木）に「反核・平和の火スタンディング行動」を実行委員会の役員を中心に実施することとなりました。今回で31回を迎える本取り組みに、小田原支部からは原水禁小田原地区実行委員長である山口委員長と、原水禁小田原地区事務局次長である畑中書記長が参加し、小田原北条ポケットパークにて核兵器廃絶を求め戦争のない平和な世界を訴えてきました。



第5回小田原支部ユースネットワーク大会開催！！



全印刷小田原支部ユースネットワークは、10月29日（木）に組合会議室にて第5回小田原支部ユースネットワーク大会を開催しました。本大会は、新型コロナウイルス感染症（以下、コロナという。）が全国的な流行をみせるなか、感染防止対策として代議員数を各ブロック1名としソーシャルディスタンスの確保、入室時の手指アルコール消毒、マスクの着用を実施する等、異例の開催となりました。

はじめに山村ユースネットワーク議長より国立印刷局を取り巻く情勢やユースネットワークの活動意義、2020春闘の状況報告等を行い、招集理由並びに挨拶としました。来賓に山口執行委員長をお呼びし、コロナの影響により国内経済に与えた影響や政治動向等の国内情勢について触れるとともに、2024年度上期発行予定の新様式券への改刷に対する熱い思いを挨拶されました。

続いて、ユース幹事より「運動の経過と総括・方針」「会計報告」「予算（案）」「大会スローガン（案）」「大会宣言（案）」を提起し、満場一致の拍手によって確認・決定されました。

最後に、今大会で確認・決定した運動方針に基づき「反戦平和・核廃絶」「地域共生・ボランティア」を運動の柱に据え、コロナ禍でも運動の過度な停滞に繋がらないよう、中央・各支部ユースネットワークと連携を図り、各種運動を展開していくことを決意し、出席者全員で「団結ガンバロー三唱」を行い、第5回小田原支部ユースネットワーク大会を締めくくりました。